

つないでみよう！
あなたの活動と生物多様性

たべよう

ふれよう

つたえよう

まもろう

えらぼう



もっと身近に、生物多様性。



めざせ 生物多様性アクション大賞

パワーアップ地域ワークショップ in 宮城 (WS)

生物多様性を豊かにする活動の

- ・だれもが参加しやすい、取り組みやすい (参加性)
 - ・愛知ターゲット達成に貢献している (目的性)
 - ・ユニークな活動 (独創性)
 - ・活動による影響力が大きい (波及性)
 - ・長く続けられる (継続性、将来性)
 - ・世界への影響力がある (国際性)
 - ・応援したり、伝えたい (話題性、共感性)
 - ・地域への貢献が高い (地域性)
- (アクション大賞審査基準)

これらを
高める

ことがこのWSの
目的です。

宮城県と周辺で活動している市民、企業、学校・クラスなどの生物多様性を豊かにする取り組みをしている人や団体に対して、「生物多様性アクション大賞」にチャレンジする力をつけていただくためのワークショップを行います。

(プログラム)

3/1 (土)

- 10:00 (WSのねらいと内容)
- 15 (参加者同士のコミュニケーションづくり)
- 11:00 13年度県内受賞団体からのアドバイス
- 30 (昼休み)
- 12:30 東北大学海と田んぼからのグリーン復興プロジェクトの事例から学ぶ
- 19時 懇親会

3/2 (日)

- 9:00 事例の分析
- 10:00 各団体のプレゼン作成
- 30 プレゼン実習・評価/提案/アドバイス
- 12:00 ふりかえりとまとめ
- 13:00 修了

(参加費) 無料

(会場) 東北大学 (片平キャンパス)

生命科学プロジェクト総合研究棟 1F 会議室
〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/> のDエリア内の、
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/aread.html> のD04の建物
仙台駅よりバスで10分。11番・12番乗り場より「東北大正門前」下車



(詳細は申し込まれた方に連絡します)

復興支援賞

「東日本大震災で失われたアマモ場の再生活動」/
松島湾アマモ場再生会議 (宮城県)

震災による津波で大部分が失われたアマモ場の再生を目指しています。「親子で学ぶ松島湾の海辺」(自然観察会)、残存したアマモ場の調査と花枝採取、アマモ場と漁業の共生状況に関する調査を行いました。

セブン-イレブン記念財団賞

「umihama そうじ」/石巻海さくら (宮城県)

「石巻・海さくら」は水中にある「皆様の大切なもの」の回収とごみの撤去を行っています。海岸のごみ拾いや子どもたちが元気になるためのイベントも企画しております。

「海岸林再生活動」/ゆりりん愛護会 (宮城県)

東日本大震災で被災した閑上 (ゆりあげ: 宮城県名取市) 海岸の生き残りのマツからマツカサを採取して、京都府立緑化センターに送付しています。そこで育てられたマツ苗を里帰りさせ、海岸林の生成に備えています。

▶お問い合わせ・お申込みは **森良 (WS担当理事) まで**
NPO 法人エコ・コミュニケーションセンター (ECOM)
〒171-0021
豊島区西池袋 2-1-13 目白ハウス 3E号室
TEL: 03-5957-1301 FAX: 03-5957-1305
E-mail: ngo-ecom@gaea.ocn.ne.jp

●主催

一般社団法人 CEPA ジャパン
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町 2-2-5 CTNビル 3F
地球と未来の環境基金内
TEL: 03-5256-6770
<http://cepajapan.org>